

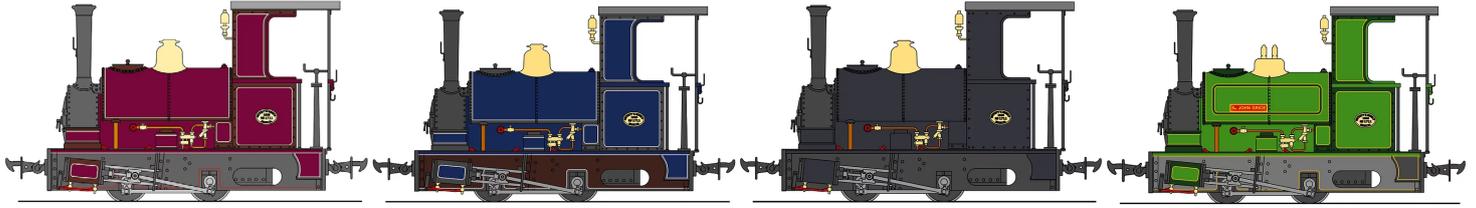
すみません嘘の情報を流してしまいました！

サクラメント運転会の代替運転会ではなかったようです、先週号の運転会は。ポートランドはシアトルに近い隣州オレゴンなので、ほぼ、西海岸北部のライブスティマーの為の運転会だったそうで、右の招待状にもあるように先週末 Lodi というサンフランシスコに近い町で、代替運転会は、開催されました。これはビンさん達アキュスタッフの家からも近く、彼等チームは、自宅から通っていたそうです。ただ例年ならば参加者は、数百人規模だったのですが、今回は、やはり百人規模程度しか、集まらなかったそうです

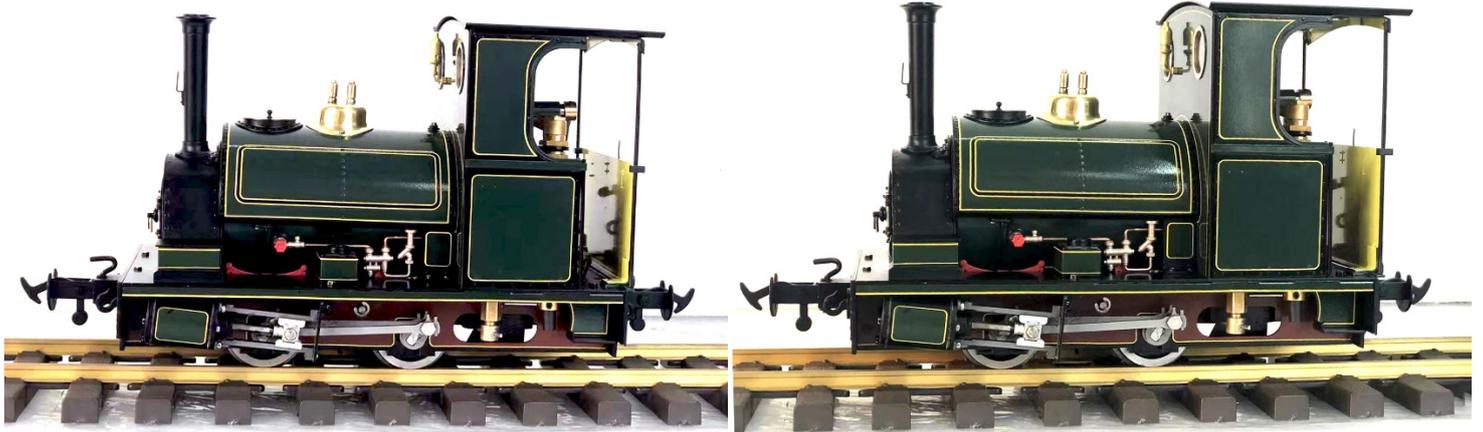


Accucraft UK 向けナローゲージも展示会向け量産機が出来ました (完成品のみです)

縮尺 1/19. G ゲージのナローモデル パケットです。弁装置は、“なんちゃって”ですが、茶々と、子供さんを目の前にして、お庭で走らせる。と言う目的なら良いのでは無いでしょうか？ 回転半径は、60cm(2フィート)のガス焚モデルです。



国内提供価格は、ジャスト20万円(税送料別)やはり秋頃の納品になります。ただ！ 予約の場合は、これ以外の諸費用は掛かりません。(通常はこれに輸入関税と航空運賃が加算されます)是非ご検討ください。今なら、この5色からお好きな色を選べます。



キットではないのですが (お買い得中古品です)

ドイツの D51 こと、ドイツ最大の生産数を誇った BR38 その前身である KPEV P8 の完成品と、そのタンク型である BR78 のフランス国鉄型 SNCF232TC が 1 台ずつあります。欧米の方も、こいつはキットなら買うのだが、というモデルです。

まあ、弊社的には、気長に売れば？ という商品ですが、宜しければ、ご検討ください。P8(38 万)、232TC(15 万円)共に、レストア品なので、破格値で、ご提供します(税、送料別です)



パフォーマンスは、ここで確認ください→<https://youtu.be/tkvJltJIN4I>

即納可能です

長らくお待たせしました、日本向け現時点の残在庫は 3 台限定になりました。

通風機、再生産品で入荷しています。

回転可変型：¥15,000(税。送料別)・・・単三電池 4 使用 (残 3 台)

通風機の違いは、ここで確認ください→<https://youtu.be/cdp69ti3lgg>

コロ：1 個 ¥3,300 4 個セット ¥13,200(税。送料別)

安全弁調圧治具 & パーナージョイントセット (残 3 セット)：¥12,000(税。送料別)

(別売可能。ただし、**無い物もあります**注意してください)

* 安全弁アジャスター: ¥7,500(税・送料別)

* パーナージョイント: ¥3,000(税・送料別)

* ドレン抜きシリンダー(メタルシリンジ)：¥3,000(税・送料別)

* T 字エクステンションハンドル: 1,500(税・送料別)



B1 イレギュラーモデル想定外に綺麗だったので

LNER の黒キット 1264 1台だけ、特別に今回の 3 次生産予約分で入れたのですが、ボイラーを英国仕様から標準仕様にする



よう、強く求めましたが、信用できず、実は、この 1 台だけボイラーの検品をしました。結果、想定外に出来が良かったので、AccuUK 向けを強引に取りました。ご興味がある方、今週いっぱいご注文を承ってみようかとも思います。価格は 360,000 円 (税送料別輸入関税と航空輸送費、但し上海からなので左程高くないです。が加算されます。)

BR の黒が 330,000 円(税送料別)ですが、1264 の方は、煙室部分が艶消しに塗り分けされていたり、車輪やキャブとテンダーに赤いラインが追加されていたりと、値段差だけの外観に凝った手が、加えられています。少々、ここ(横浜)に来て、作業をして帰った、知っているはずの、中国工場の職人(燕子)さんの腕前を舐めて掛かっていました(反省)

P8 Lodi の運転会でデモ走行を披露したそうです (残数僅かです)

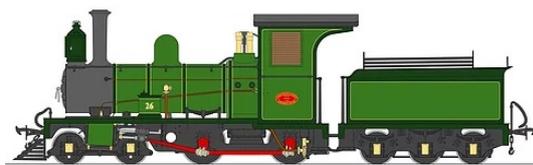
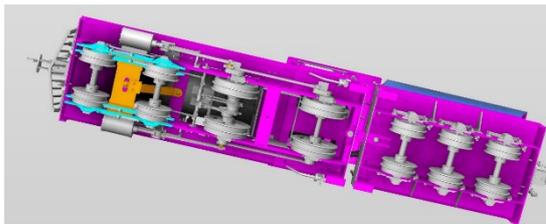
SP の黒いキット P8 ですが、この運転会でも数台販売成約に至ったそうです。無くならないうちに、お早めに、ご注文ください。板金部品は日本製、基本設計も日本です、(中国側で大きな手直しは加えられたそうですが?)



詳しくはこちらを参照してください→<https://www.livesteamstation.com/product-page/southern-pacific-p-8-class-4-6-2>

国内設計が追い付かないので

共通部品化した、'09 年にリリースした、弊社のボールドウィンと同じ、スティーブンスンバルブギヤ搭載のモデル



は、弁慶 (国鉄型 7100 型) より先に、こちらの、英国型のナローゲージモデルになります。要は、7100 の原型は、米国のアルコ社製

モーガルとは云え、米国以外の世界的市場規模が、見込めない、“日本型”のモデルですから、基本全設計は、日本で、するのですが、弊社も C18、P2、BR80、BR99 の設計に追われ、弁慶まで、未だ！手が回っていません。ご容赦ください。本モデルは、アキュブランド (中国による外観設計) で、来年春に UK 向けにリリース予定です。イラストを見て分かる様に G ゲージと、O ゲージ両軌間のレールに対応する仕様になっています。基本キットも用意される予定ですが、テンダーは付きますが、軸動ポンプは、勿論。ハンドポンプも多分付きません。その割には、お値段が“余り”安く(\$3,995)なっていないので、日本国内では？と文句を言っています。